



あさお インフォメーション Information

保護者・地域の皆様へ
神奈川県立麻生養護学校
令和3年10月1日発行
担当：佐々木南 榎本

★子どもたちの学びと成長★

麻生養護学校では、一人ひとりの児童・生徒の個別教育計画を作成しています。この時期は、今年度の前期の取組について振り返り、後期の目標設定を行います。振り返りの記録を見ますと、どの児童・生徒も、学習活動を通して何かができるようになっていっていることがわかります。感染症拡大防止策を図りながら学びを継続するという対応が求められる中、児童・生徒は、日々学び一歩ずつ成長しています。学校としては、引き続きできる限りの工夫を凝らして対応していきたいと思っております。



(教頭 立花裕治)

★児童・生徒の活動の様子★

9月10日、10:00より、震度5強の地震発生を想定した本年度2回目の避難訓練を実施しました。緊急事態宣言下、密を避けるため、グラウンドへの避難は行わず、「Shake Out = シェイクアウト」、安全確認、情報収集に重点を置き、行いました。訓練の積み重ねにより、児童・生徒の皆さんは落ち着いて行動し訓練に参加できました。次回は11月に土砂災害を想定した避難訓練の実施予定です。(中村弘)



避難訓練

B小学部4.5.6年生では、県の「ともいきアート」事業に参加しました。スペシャル講師として幸区にあるstudioFLATの大平さんをお招きして、30cm四方のキャンパスに、お持ちいただいた発色の良い絵の具を使ったり、水彩クレヨンで描いた線を水でにじませたりして絵画作品を制作しました。みんな大胆な色使いで個性的で素敵な作品になりました。9月24日には共同作品でさらに大きなキャンパス4枚をみんなで染めあげました。できた作品は3月頃に、FLATさんのギャラリーで展示される予定です。(飯田)



ともいきアート

★安心して学校生活を送るために★

8月26日(木)、教職員による児童・生徒引渡し訓練を実施しました。



災害対策本部

この訓練では震度5(強)以上の災害等が発生し、保護者の方へ児童・生徒の皆さんを引渡す必要が生じた際、速やかに、且つ正確に引き渡しが行えるよう本部指示、受付設置、誘導配置、引渡し等の連絡、手順を確認しました。今後も研修、訓練を積み重ね防災への対応力向上を図って行きます。



教室での引渡し